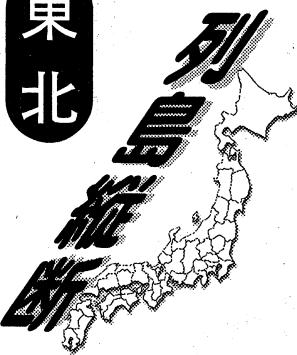


各地の話題ー北から南から



辰田 広一氏
(JFEシビル東北支店長)

東北



「東北支店の今年度売上高は12億円となる見通しで、支店開設以来最高額を達成する」と語るのはJFEシビル東北支店の辰田広一支店長。東北支店は2012年7月の設立以来、増収増益を維持。

「初の売上高2ケタ達成」

辰田支店長が就任した15年度は売上高約8億円、そして今年度は12億円と初の2ケタ達成を確実にする。売上増の要因を「着実に積み重ねてきた」と説明。JFEシビルシステム建築事業部全体の今期売上計画は事業部長は建築技術者としてセールスエンジニアに携わった経験を有し、元請けゼネコンなどとの打ち合わせに自ら足を運び、施主が求める建築物の最適設計の迅速対応に努める。JFEシビルシステム建築にて、お客様との信頼関係を構築してきたこと。重要な顧客を拡大してきた成果が出てき、受注基盤の整備が進み、これを土台に基礎・鉄骨・屋根・外壁をシステム建築で元請けから一括で請け負うメタルワーク工事の受注が伸びてきました」と分析する。

現場管理者不足が続いていることについて、JFEシビルのシステム建築「メタルビル」の採用メリットは大きく、構造計算から現場施工まで躯体一式を任せられる。辰田支店

辰田支店長が就任した15年度は売上高約8億円、そして今年度は12億円と初の2ケタ達成を確実にする。売上増の要因を「着実に積み重ねてきた」と説明。JFEシビルシステム建築事業部全体の今期売上計画は事業部長は建築技術者としてセールスエンジニアに携わった経験を有し、元請けゼネコンなどとの打ち合わせに自ら足を運び、施主が求める建築物の最適設計の迅速対応に努める。JFEシビルシステム建築にて、お客様との信頼関係を構築してきたこと。重要な顧客を拡大してきた成果が出てき、受注基盤の整備が進み、これを土台に基礎・鉄骨・屋根・外壁をシステム建築で元請けから一括で請け負うメタルワーク工事の受注が伸びてきました」と分析する。

現場管理者不足が続いていることについて、JFEシビルのシステム建築「メタルビル」の採用メリットは大きく、構造計算から現場施工まで躯体一式を任せられる。辰田支店

辰田支店長が就任した15年度は売上高約8億円、そして今年度は12億円と初の2ケタ達成を確実にする。売上増の要因を「着実に積み重ねてきた」と説明。JFEシビルシステム建築事業部全体の今期売上計画は事業部長は建築技術者としてセールスエンジニアに携わった経験を有し、元請けゼネコンなどとの打ち合わせに自ら足を運び、施主が求める建築物の最適設計の迅速対応に努める。JFEシビルシステム建築にて、お客様との信頼関係を構築してきたこと。重要な顧客を拡大してきた成果が出てき、受注基盤の整備が進み、これを土台に基礎・鉄骨・屋根・外壁をシステム建築で元請けから一括で請け負うメタルワーク工事の受注が伸びてきました」と分析する。

現場管理者不足が続いていることについて、JFEシビルのシステム建築「メタルビル」の採用メリットは大きく、構造計算から現場施工まで躯体一式を任せられる。辰田支店